炭婦協には集る

ドン　ドン

哀れ会社の方はカラッポ

四山敷島の結成大會

敷島分会の結成大會×印は一人も集らぬ會社の集合場所

十六日四山支部のトップを切つてしながら四、五人動いているが一向、会費を現行の婦人会と同様五円に決定した。

緑ケ丘敷島町で炭婦協の結成大会が午後一時より、会社の妨害にもめげず開催された。会場は同社宿舎の広場であつたが、会社側は厳制を大動員して各戸に訪問して風呂場前で人事係長の挨拶をするから集つてくれ、と結成大会の分裂をはかつた。炭婦協の会場には定刻前より三々五々と子供をつれた奥さん達が、敷物を持つての集合にはカ強さを覚えた。一方会社の合場はヤキモキした会社の運中が組合役員とにらみ合して来る状態を気にする。規約審議は第二の議案があつて、会費の発表がおわつて宮川組合長はじめ河野書記長、松本支部長、杉原福炭婦協副会長、緑ケ丘三川炭婦協五島支部長、四山社宅婦人会代表等のメッセージがあつて、役員選出に入つて、酣酣になつた前婦人会の役員をそのまゝ横すべりで婦人会のところを推薦で補充し、会長　秋吉米子、副会長　内藤悦子、武田律子、監事　富田、岡田ミヨ子の皆さんが決定した。

達人婦人の馬渡る方支部長の祝辞をうける野

集る

炭婦協結成の蔭にたゆまぬ努力

馬渡社宅　彌永よせさん

宮浦支部のトップを切つて、馬渡社宅の炭婦協結成が十七日行われたが、こう云つた事は慶ら組合が力んで見ても主婦の自覚がなければ駄目な話で、その点同社宅には彌永よせさんと云うしつかり者が居たおかげでこれだけ結成機運を早めたかしれない。終戦直前の満洲引揚で当年四十三才、個主人が抗内で負傷したのに公務証明を出さぬと云うので、直接人事に出向いて談判した事からゴタ〳〵が起つた時、野方支部長が乗り出しツプを切るのは駄だと云う気分も初めは相当強く、そこに会社のからめ手からする妨害工作も働いてアヤフヤな態度が見られないでもなかつたが結局は彌永さん適の熱意に感銘された形で、当の彌永さんは

こう云つた事は御夫婦で話合つて決められるのが一番好い事だと思いますので、

こう云つた事は御夫婦で話合つて決められるのが一番好い事だと思いますので、別に取立てゝ御話するような運動もして居りません。炭婦協になつたからと云つて、何時も〳〵目に角立てて話うばかりが能ではなく婦人までがトゲ〳〵しくなつてしまつてはそれこそ困りものですから、組合に協力すべき点は勿論協力しますが、背景は矢張り主婦としての徴妻や趣味を高める仕事をやりたいと思つています。

酸いも甘いもかみ分けた明るい感じでそう語るのだつた。

愛児を抱く弥永さん

集りましよう炭婦協へ

宮原も結成する

会社が会場を貸さぬので、無用のさんの保護と強大なる闘いを準備トラブルを強いて求めない方針から、結成会場を本部大会議室に移し、午前九時三十分頃よりニュース・カーを先頭に続々とバスで婦人達はつめかけて来た。定刻午前十時より会社の金城湯池と目されていた宮原の炭婦協結成の大会が開催された。議長団には吉田、板井さんが推薦されて議事に入り、経過報告後来賓として宮川組合長が「あらゆる圧力や妨害も排除して主婦である皆さんが又御主人が幸福になる様勇気をもつて進まねばならない。組合はその為には皆

ら、結成会場を本部大会議室に移し、午前九時三十分頃よりニュース・カーを先頭に続々とバスで婦人達はつめかけて来た。定刻午前十時より会社の金城湯池と目されていた宮原の炭婦協結成の大会が開催された。議長団には吉田、板井さんが推薦されて議事に入り、経過報告後来賓として宮川組合長が「あらゆる圧力や妨害も排除して主婦である皆さんが又御主人が幸福になる様勇気をもつて進まねばならない。組合はその為には皆

うに顔のつやもなくどんよりした眼をして一生懸命に走りまわつて旗振りしていた。

主婦の人々は、色めがねをかけたり、手を組んだりしている会社側の人々が道ばたにたつているのも気にかけず、会場である宮軍劇場へぞくぞくとつめかける。ニュース・カーよりは、調本敬宣部長が「会社の威嚇に恐れてはなりません」と呼びつけている。会社の命をうけた人々も矢張り良心があるのか非常に苦しい表情であつた。

会社の命をうけた人々も矢張り良心があるのか非常に苦しい表情であつた。

規約審議では原案の副分会長、会計、監査各一名を二名に変更、会費ス・カーを先頭に続々とバスで婦人達はつめかけて来た。定刻午前十時より会社の金城湯池と目されていた宮原の炭婦協結成の大会が開催された。議長団には吉田、板井さんが推薦されて議事に入り、経過報告後来賓として宮川組合長が「あらゆる圧力や妨害も排除して主婦である皆さんが又御主人が幸福になる様勇気をもつて進まねばならない。組合はその為には皆

会社の威嚇に恐れてはなりません」と呼びつけている。会社の命をうけた人々も矢張り良心があるのか非常に苦しい表情であつた。

規約審議では原案の副分会長、会計、監査各一名を二名に変更、会費の発表がおわつて宮川組合長はじめ河野書記長、松本支部長、杉原福炭婦協副会長、緑ケ丘三川炭婦協五島支部長、四山社宅婦人会代表等のメッセージがあつて、役員選出に入つて、酣酣になつた前婦人会の役員をそのまゝ横すべりで婦人会のところを推薦で補充し、会長　秋吉米子、副会長　内藤悦子、武田律子、監事　富田、岡田ミヨ子の皆さんが決定した。

宮浦のトップ切つて

馬渡分會も結成

續々發足する炭婦協

宮浦支部の先頭を切つて馬渡社宅よさんの挨拶、野方支部長、河野の炭婦協結成大会は十七日午前九時書記長の祝辞激励があつたゞけで時から四中校庭で挙行、これより極めて円滑に、むしろ和気あいあい先進備委員会で規約、役員その他と大会を終つた。因みに同社宅一切の準備を済ませ持廻り常会で二七五戸のうち参加者二三〇名全員の賛解決定を見て居たので、あつた。

当日は分会長に就任した弥永よそ

原分會も誕生

マンマと會社の裏をかく

十七日午前四時頃に本所支部前本時三十分より結成大会を開催する教宣部長より本部へ「本日原社宅で炭婦協を結成するので本部の応援を頼む」との連絡があつた。十六日の夕刻から十七日の早朝にいたるまでに本部、支部は執行員、宿営部長総動員とまり込みで、切迫しにかゝつている会社側に対し原社宅に七時三十分頃到着、社宅事務所には会社側と思われる人々が数人出入りをしている。支部の人々や地域分会の役員の人々は昨晩戦慄で十七日午前九、夜の生々しい苦闘を物語るかのやうに顔のつやもなくどんよりした眼をして一生懸命に走りまわつて旗振りしていた。

主婦の人々は、色めがねをかけたり、手を組んだりしている会社側の人々が道ばたにたつているのも気にかけず、会場である宮軍劇場へぞくぞくとつめかける。ニュース・カーよりは、調本敬宣部長が「会社の威嚇に恐れてはなりません」と呼びつけている。会社の命をうけた人々も矢張り良心があるのか非常に苦しい表情であつた。

炭婦協宮原分会の結成当日であるでなくても好いではないか、次の十六日朝、会社側の切崩し工作が機会まで見逃つてはどうか、それ猛烈だと聞いて居たので出足を危に三分の二以上の出席がなければ見ると、来る々々三々伍々運れ立選ると共に、主婦が出払つたあとで賑やかな顔をした主婦達が無用のバスが待機する花園理由に要所々々に人を張り込ませ迎え用のバスが待機する花園町の角に続々集つて来る。社宅で案制に努める。闘掌前に立つて居る黒眼鏡の男ほか二名の警戒員（て盛んにマイクで呼びかけて居る？）に記者がカメラを向けると流此の日一番乗げは四組で、職員の石に気がさすのかあわてゝ顔をそ奥さんを除き全員が参加、色々世むけた。

話を続いている池上副班長も流石感激したのは社宅事務所のマン前に嬉しそう、一方会社側はと見る社宅の某主婦で、眼みを利かさと前日来本所人事から大量出動し れているだけに誰一人出掛けようと前日来本所人事から大量出動し れているだけに誰一人出掛けよう

警戒員を尻目に

炭婦協結成の表情集

續々炭婦協結成大會に參加

その日の宮原社宅

炭婦協宮原分会の結成大会は十七日午前九時三十分より結成大会を開催する教宣部長より本部へ「本日原社宅で炭婦協を結成するので本部の応援を頼む」との連絡があつた。十六日の夕刻から十七日の早朝にいたるまでに本部、支部は執行員、宿営部長総動員とまり込みで、切迫しにかゝつている会社側に対し原社宅に七時三十分頃到着、社宅事務所には会社側と思われる人々が数人出入りをしている。支部の人々や地域分会の役員の人々は昨晩戦慄で十七日午前九、夜の生々しい苦闘を物語るかのやうに顔のつやもなくどんよりした眼をして一生懸命に走りまわつて旗振りしていた。

主婦の人々は、色めがねをかけたり、手を組んだりしている会社側の人々が道ばたにたつているのも気にかけず、会場である宮軍劇場へぞくぞくとつめかける。ニュース・カーよりは、調本敬宣部長が「会社の威嚇に恐れてはなりません」と呼びつけている。会社の命をうけた人々も矢張り良心があるのか非常に苦しい表情であつた。

会社の妨害にもめげず開催された。会場は同社宅の広場であつたが、会社側は厳制を大動員して各戸に訪問して風呂場前で人事係長の挨拶をするから集つてくれ、と結成大会の分裂をはかつた。炭婦協の会場には定刻前より三々五々と子供をつれた奥さん達が、敷物を持つての集合にはカ強さを覚えた。一方会社の合場はヤキモキした会社の運中が組合役員とにらみ合して来る状態を気にする。規約審議は第二の議案があつて、会費の発表がおわつて宮川組合長はじめ河野書記長、松本支部長、杉原福炭婦協副会長、緑ケ丘三川炭婦協五島支部長、四山社宅婦人会代表等のメッセージがあつて、役員選出に入つて、酣酣になつた前婦人会の役員をそのまゝ横すべりで婦人会のところを推薦で補充し、会長　秋吉米子、副会長　内藤悦子、武田律子、監事　富田、岡田ミヨ子の皆さんが決定した。

炭婦協結成の表情集

電文

激励

炭婦協宮原分会の結成を祝し、皆様の涙ぐましい健闘を感謝する

参議院議員　阿具根登

激励

夫を守り家族を守る炭婦協宮原分会の発足を祝し今後の発展を祈る

衆議院議員　田中稔男

激励

私達と手を取り合つて仲良く前進する宮原分会の発足を祝賀び申上げます

福炭婦協

激励

三池宮原分会の発展と併せて皆様の健康を祈る

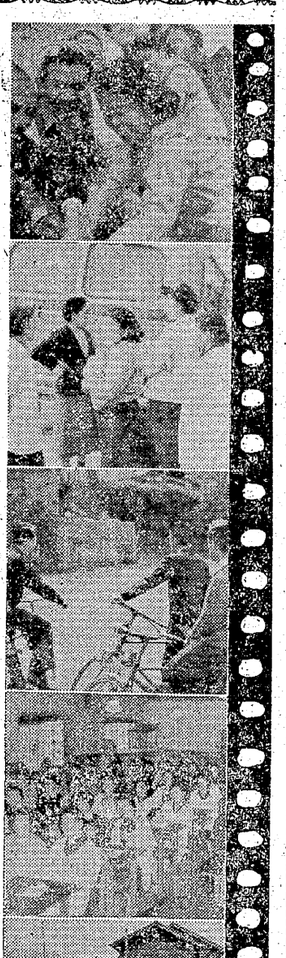
参議院議員　吉田法晴

宮原分會の結成大會で挨拶する宮川組合長

紙上スライド

力強い炭婦協結成

みいけ編集部



ともに力を合せて

私達の生活は、夫とともに力を合せてこそ、はじめて楽しい生活が出来るのです。夫である労働組合とともに行動する主婦会をつくつても、何もヘンなことではないのです。

（馬渡の運合運動会で）

結成に集ろう

語をよく聞くと、会社が何故反対するかよくわかる。私達は一人一人は弱いかも知れないが、みんなが団結すればよいのです。私もあなたも結成大会に参加して生活を楽しくする様に致しましよう。

（大会行のバスに乗り宮原の婦人）

會社のイヤガラセ

会社の命をうけた人事の係員達が社宅の道路に立つて、乗る人々をにらみつけている。会社の切崩しの為のイヤガラセだ。何も私達は心配することはない、炭婦協をつくることは正しいことである。

（宮原社宅講堂の前で）

ぞくぞく結成

会社の牙城と思つていた宮原社宅もついに結成した。結成に反対しているのは昔の婦人会の役員ばかりだ。次から次へと加入者が増えていく。目ざめていく人達は必ず炭婦協の傘に帰つてくる。

（本部会議室で）

青天井の總會

四山の敷島分会は青天井でのびのびとして総会を開催、組合長書記長、支部執行員が出席し、福炭婦からは副会長である杉原さんが出席してメッセージを贈る、みんな納得して聞入つていた。

（緑ケ丘敷島町で）

こゝにも會社の手が

婦人達がぞく〳〵と集つてくると人事や社宅の係の者は空巣ねらいの番をするのが社宅巡回で総会がはじまれば写真機を出したり、メモをとつたりで仕事とはいえ仲々骨が折れる様であつた。

（同上）

最後まで頑張る

脅迫、懇願と今後いろ〳〵の手を使つて来るであろうが、もう私達主婦はダマサレない。どんな苦しいことがあつても炭婦協を結成して私達の生活は労働組合とともに守り、力強く出発する。

（同上）

おかしな話

三川支部　K・I生

その後の行動はどうも通じんがとにかくその時にはうなずかざるを得ない有様であつた。それもそのはず炭婦協の結成は正しい事なのだから。処が家族会の幹部連中は結成大会に参りますと言つていながら当日は会社側の強制で何時のまにか呼出されて雲がくれ、殺く煙の幾理屈に全く駅がわからぬ。組合は会社と労働協約を結んでいるが組合員の妻が会社の為に働く条項は確かに結んでいない筈、個人契約なら云いさしらず。然し会社の卑劣なやり方は会社宅の主婦の反感を買つている。結成大会が終つたら、会社のあわて方は新聞に

会社の炭婦協に対する反対運動は、最近とくに血まなこになつて、何時も〳〵目に角立てて騒うばかりが能ではなく婦人までがトゲ〳〵しくなつてしまつてはそれこそ困りものですから、組合に協力すべき点は勿論協力しますが、背景は矢張り主婦としての徴妻や趣味を高める仕事をやりたいと思つています。

酸いも甘いもかみ分けた明るい感じでそう語るのだつた。

愛児を抱く弥永さん

集りましよう炭婦協へ

宮原も結成する

会社が会場を貸さぬので、無用のさんの保護と強大なる闘いを準備トラブルを強いて求めない方針から、結成会場を本部大会議室に移し、午前九時三十分頃よりニュース・カーを先頭に続々とバスで婦人達はつめかけて来た。定刻午前十時より会社の金城湯池と目されていた宮原の炭婦協結成の大会が開催された。議長団には吉田、板井さんが推薦されて議事に入り、経過報告後来賓として宮川組合長が「あらゆる圧力や妨害も排除して主婦である皆さんが又御主人が幸福になる様勇気をもつて進まねばならない。組合はその為には皆

会社の威嚇に恐れてはなりません」と呼びつけている。会社の命をうけた人々も矢張り良心があるのか非常に苦しい表情であつた。

規約審議では原案の副分会長、会計、監査各一名を二名に変更、会費の発表がおわつて宮川組合長はじめ河野書記長、松本支部長、杉原福炭婦協副会長、緑ケ丘三川炭婦協五島支部長、四山社宅婦人会代表等のメッセージがあつて、役員選出に入つて、酣酣になつた前婦人会の役員をそのまゝ横すべりで婦人会のところを推薦で補充し、会長　秋吉米子、副会長　内藤悦子、武田律子、監事　富田、岡田ミヨ子の皆さんが決定した。

炭婦協結成の表情集

電文

激励

炭婦協宮原分会の結成を祝し、皆様の涙ぐましい健闘を感謝する

参議院議員　阿具根登

激励

夫を守り家族を守る炭婦協宮原分会の発足を祝し今後の発展を祈る

衆議院議員　田中稔男

激励

私達と手を取り合つて仲良く前進する宮原分会の発足を祝賀び申上げます

福炭婦協

激励

三池宮原分会の発展と併せて皆様の健康を祈る

参議院議員　吉田法晴

宮原分會の結成大會で挨拶する宮川組合長

樂しい運動會

—四　山—

炭婦協結成を留日十七日に控えてに感まれた十七日、四山球場で花あわたゞしい雰囲の馬渡社宅を訪れると、会機能をあげて婦宣活動に当る組合側に対抗して会社側も必死の切崩し工作に乗り出し、最近勝立社宅に転じた某係員と野方支部長、亜尾教宣部長らがバツタリ鉢合せを演じたが、「コソコソ裏面工作などやらず、云い分があれば堂々と立会演説会でも何でも開いて主婦達に充分聞いて貰つたほうではないか」との野方支部長の申出に対しては口を濁してハツキリした態度を見せずそのうち姿を消してしまうというような場面もあつた。

勝立会社宅のトップを切るだけに馬渡社宅の主婦達は極く少数を除いて明確に態度を翻切つて居り、会社のどのような禮圧にも揺がぬ、態勢を堅持、心強いものを感じさせた。

樂しい運動會

—四　山—

砂川、美唄あたり、とつくに作つて居る炭婦協を三池で会社が反対するというのは筋の通らない話で、北海道との関連を会社

前日は炭婦協結成の問題ではしいつばせりあいを演じた労組と人事係が矢張り一番人気をよんで興味深く見入つた。部内対抗には松本支部の相当三池に於ける興味事項である炭婦協問題について次の様に語つた。

資本家流の合理化がまさに進行されつゝある現在、炭婦協をめぐる労資の対決は階級的に極めて大きな意義を持ち、それは今後の闘争に当つて必ずや大きなエネルギーとなつてあらわれを持つ妹の友子の六人暮しであつ

長、山崎労働部長など頑張りをみせたが、敢闘及ばず後から敗えた

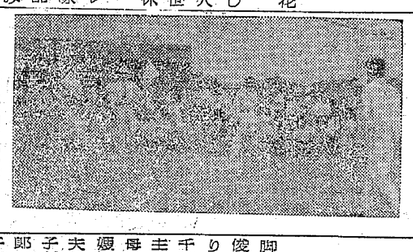
會社側によつて守られる自由とは？

灰原三鑛連事務局長炭婦協問題で語る

身分制度撤廃闘争のオルグとして帰山した灰原三鉱連事務局長は、当面三池に於ける興味事項である炭婦協問題について次の様に語つた。

資本家流の合理化がまさに進行されつゝある現在、炭婦協をめぐる労資の対決は階級的に極めて大きな意義を持ち、それは今後の闘争に当つて必ずや大きなエネルギーとなつてあらわれを持つ妹の友子の六人暮しであつ

は考えるべきだろうし、三鉱連としても私が帰京し次第調べて見るつもりだ。



写真は四山の運動会

映画紹介

愛情について

—東寶作品—

脚本は菊地寛宣の水木洋子と井手俊郎の共同で、「巨人は花ざかり」「ひまわり娘」とゝゝ快調の千葉泰樹がメガホンをとる。

主人公の未亡人路子には山根寿子母には滝花久子、兄に三本柳寛、嫂に村田知英子、アプレ妹には「夫婦」の時とはうつて変つた杉葉子が出演しているほか、三国連太郎、村瀬幸子、際原釜足、千石剛子等多彩な配役

ものがたり

路子は今は亡き夫に別れの言葉を告げていた。八年の愛の夢、信州の大地主である佐久間家に嫁した若嫁様の生活は幸福そのものであつたが、夫の急死に続て三界に家なき寡の身分を捨てゝ実家に帰ろうとしていたのである。

数年ぶりに見た東京、あまりにも変化は夥しかつた。路子が身を寄せた兄達夫の家は郊外の新開地でさゝやかなラジオ店を営んでいた。

嫂の和子と一人息子の健一、そして路子にとつて母の加代、兄の達夫の四人暮しであつた。

◇怒れ三平◇のスチール

新緑の日向神へ

宮浦の百万圓旅行

打揃つて新緑の日向神へ宮浦の荷場所である宮浦球場を出発した廣安旅行隊一陣約千名が待切バス廿五台を連ねて十七日午前九時頃

夫々御熱走のタンマリ入つて居る弁当を開包みやバツクを提げ子供のようにはしやぎながら所定のバスに乗り込み、殿留番の見送りに手を振つて応えながら自動車隊は上宮通りを一路北に向つた。来る廿四日には第二班、廿二日には第三班夫々千名宛度が出発するが此の費用ザツト百万円也、防炭費、山神祭費文化資金の繰越金などで賄う事となつている

なさまかしには人を動かす力はなく、説得はまずくとも真心のこもつた言葉は必ず通ずるのです。又私達の組合を強くする為に組合と主婦会が固く手を握つて進もうとしているとき、すました顔で中立ということは夫と他人の間に立つて中立というに等しいのです。まして総選挙でも示された様に労働組合と農民中小企業が手を握つて進まねば労働者の生活向上も望まれないとき、労働者の妻が資本家と組合の間に立つのは自体おかしいのに、中立とは全くもつてその人の心理状態を疑います。

六十三日のストでも破り得なかつた壁を破る為には是非とも炭婦協の結成と、今後の主婦の方々の積極的活動を願つて止みません。

とをとゝ支配とよぶべきであろう。とに角今度の炭婦協問題は単に婦人に限つての問題ではなく、実は組合員の力のバロメーターだと私は見ている。十人の主婦には十人の組合員、百人の主婦には百人の組合員が必ずついているのであつて見れば仮りに百人の中八十人しか炭婦協に参加しないとしたら残り廿人の婦人方の個主人である組合員はどう云う事になるのだろうか？御主人の奮起を促したい。

怒れ三平

原作は今日出海、「毎日新聞」に連載好評を博したもので、これを新人松崎俊が脚色、「映画」の久松静児が監督する。

物語りはヒューマニズムの進化と社会悪のうずまく大都会の中に飛び込ませて溜飲三斗の痛快な活劇ばならない愛情のいろいろの問題が提出される。

雲流るゝ果てに

完成近し

独立プロの問題作「雲流るゝ果てに」は三月末クランクを開始して以来、飛行場場面その他ロケを終え愈々廿日頃撮影を完了する。